

JAM Update: 02 May

Assessment:

バグダッド 日誌 (5月2日)

○不覚の腹痛

昨日、一日中腹痛でひどい目にあった。どうもコアリション・パーティーのバーベキューが悪かったらしい。

上品な[]はバーベキューをしているときに、あまりにもハエがいたため、すっかり食欲を失っていたが、普通科の私と[]は「富士の砲兵森もこれぐらいハエがいるよ。ハエなんか気にしていたら兵隊をやっていけないよ。」と偉そうなことを言っていたが、腹痛となったのは私1人だった。

いつもなら強気の調整をしていたが、昨日は全くダメ。あぶら汗を流しながら、言いたいことを伝えるのが精一杯であった。また業務の合間に横になっていたが、体がだるく、だんだんと心細くなってくる。

衛生科隊員 []に食あたりの薬を処方してもらい、なんとか回復して本日は全快である。いつもは、スペシャル・フォースのイメージの強い []もこの時ばかりは、白衣の天使に見えた。

日頃は体力にまかせて仕事をしていたが、無理をすることなく健康第一で勤務するのが大切であると再認識した。特に、ここバグダッドは米軍の医務室はあるものの、言葉の壁等でなかなか敷居は高い。一人が欠けてもフォローするのに皆に迷惑がかかる。また私を心配して、連絡班の雰囲気まで暗くしてしまった。反省することしきりである。

今日は朝から元気一杯、健康のありがたさに感謝して勤務している。

([])